

## マネロン・金融犯罪対策への取組強化について

令和8年2月1日

魚沼農業協同組合

代表理事理事長 大平 透

最近、様々な金融犯罪が発生し、その手法や手口も巧妙かつ高度になってきております。新聞等での報道を見て心配に感じておられる組合員・利用者の方々も多いのではないかと思います。また、国際的に金融機関が取り組まなければならぬ課題として、マネー・ローンダリングおよびテロ資金供与対策（以下「マネロン・金融犯罪対策」）の重要性が益々高まってきております。マネロン・金融犯罪対策に取り組むことは、信用事業を営む当組合の責務でもあります。

当組合では、金融機関として信頼性を確保するためにも、そして、お客様の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取組みを重要な経営課題と位置づけて、一層力を入れて取り組むことといたします。

組合全体としてのマネロン・金融犯罪対策に高い課題認識と危機感を共有し、巧妙化・高度化するマネロン・金融犯罪に自律的・持続的に対応することで、当組合の信頼性向上を目指します。

私を含め常勤理事もマネロン・金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう指揮のうえ、組合員・利用者の方々に安心して当組合を利用いただけるよう取り組んでまいります。

以上